

令和6年度  
計画基礎諸元調査業務



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
農村振興部

九州農政局



九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	農村振興部
業務名	計画基礎諸元調査業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				1,358,000	
・直接人件費	1.000	式		1,358,000	
・ ・ 直接人件費	1.000	式		1,358,000	
・ ・ ・ 1. 調査機器設置等	1.000	式	162,000	162,000	1 式当たり
S63003 調査機器設置等	1.000	式	161,600	161,600	歩A・単A S単 1号
合 計				161,600	
・ ・ ・ 2. 現地調査 ①用水量調査	1.000	式	119,000	119,000	1 式当たり
S63003 現地調査 (①用水量調査)	1.000	式	119,200	119,200	歩A・単A S単 2号
合 計				119,200	
・ ・ ・ 2. 現地調査 ②気象調査	1.000	式	119,000	119,000	1 式当たり
S63003 現地調査 (②気象調査)	1.000	式	119,200	119,200	歩A・単A S単 3号
合 計				119,200	
・ ・ ・ 2. 現地調査 ③土壌水分状態及び地中熱伝達量調査	1.000	式	119,000	119,000	1 式当たり
S63003 現地調査 (③土壌水分状態及び地中熱伝達量調査)	1.000	式	119,200	119,200	歩A・単A S単 4号
合 計				119,200	
・ ・ ・ 3. 土壌物理性調査	1.000	式	109,000	109,000	1 式当たり
S63003 土壌物理性調査	1.000	式	109,300	109,300	歩A・単A S単 5号
合 計				109,300	
・ ・ ・ 4. 蒸発散位調査	1.000	式	91,000	91,000	1 式当たり
S63003 蒸発散位調査	1.000	式	90,500	90,500	歩A・単A S単 6号
合 計				90,500	
・ ・ ・ 5. 水利用実態調査	1.000	式	209,000	209,000	1 式当たり
S63003 水利用実態調査	1.000	式	208,600	208,600	歩A・単A S単 7号
合 計				208,600	
・ ・ ・ 委員会等資料 (案) のとりまとめ	1.000	式	256,000	256,000	1 式当たり
S63003 委員会等資料 (案) のとりまとめ	1.000	式	255,800	255,800	歩A・単A S単 8号
合 計				255,800	
・ ・ ・ 打合せ (設計)	1.000	式	174,000	174,000	1 式当たり
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0日	2.000	回	60,900	121,800	歩A・単A S単 9号
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0日	1.000	回	52,100	52,100	歩A・単A S単 10号
合 計				173,900	



九州農政局

[illegible]

事業名	農村振興部
業務名	計画基礎諸元調査業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	調査機器設置等		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				161,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		161,600	
	*** S単- 2号 ***					
S63003	現地調査 (①用水量調査)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				119,200	算出数量 1,000 式
	単 価		式		119,200	
	*** S単- 3号 ***					
S63003	現地調査 (②気象調査)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				119,200	算出数量 1,000 式
	単 価		式		119,200	
	*** S単- 4号 ***					
S63003	現地調査 (③土壌水分状態及び地中熱伝達量調査)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				

事業名	農村振興部
業務名	計画基礎諸元調査業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5) 技師Bの人数	1.00人				
	6) 技師Cの人数	1.00人				
	7) 技術員の人数	1.00人				
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				119,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		119,200	
	*** S単一 5号 ***					
S63003	土壌物理性調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	0.50人				
	5) 技師Bの人数	1.00人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	1.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				109,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		109,300	
	*** S単一 6号 ***					
S63003	蒸発散位調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	0.50人				
	5) 技師Bの人数	0.50人				
	6) 技師Cの人数	1.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				90,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		90,500	
	*** S単一 7号 ***					
S63003	水利用実態調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	1.00人				
	5) 技師Bの人数	1.00人				
	6) 技師Cの人数	1.00人				
	7) 技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	

事業名	農村振興部
業務名	計画基礎諸元調査業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)					
		1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員					
		1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				208,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		208,600	
	*** S単－ 8号 ***					
S63003	委員会等資料 (案) のとりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	1.00 人				
	5) 技師Bの人数	2.00 人				
	6) 技師Cの人数	1.00 人				
	7) 技術員の人数	1.00 人				
R04003	主任技師					
		0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員					
		1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				255,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		255,800	
	*** S単－ 9号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	一般工種, 着手前・最終, 1.00 人, 1.00 人, 0.00 人, 0.00 人, 0.5 日, 0 日			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00 人				
	4) 設計用技師 (A) 人数	1.00 人				
	5) 設計用技師 (B) 人数	0.00 人				
	6) 設計用技師 (C) 人数	0.00 人				
	7) 打合せ日数	0.500 日				
	8) 往復移動日数	0.000 日				
R04003	主任技師					
		0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)					
		0.500	人	57,000	28,500	
	合 計				60,900	算出数量 1.000 回
	単 価		回		60,900	
	*** S単－ 10号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	一般工種, 中間, 0.00 人, 1.00 人, 1.00 人, 0.00 人, 0.5 日, 0 日			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	中間				
	3) 設計用主任技師人数	0.00 人				
	4) 設計用技師 (A) 人数	1.00 人				
	5) 設計用技師 (B) 人数	1.00 人				
	6) 設計用技師 (C) 人数	0.00 人				
	7) 打合せ日数	0.500 日				
	8) 往復移動日数	0.000 日				
R04004	技師 (A)					
		0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)					
		0.500	人	47,200	23,600	
	合 計				52,100	算出数量 1.000 回

事業名	農村振興部
業務名	計画基礎諸元調査業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		回		52,100	
	*** S単ー 11号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,, L<100km (100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金（税別）	0円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	327円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	0円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	L<100km (100km未満)				
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2,000	人	327	654	
	合 計				654	算出数量 1,000 回
	単 価		回		654	
	*** S単ー 12号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,L<100km (100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金（税別）	0円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	327円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	0円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	L<100km (100km未満)				
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2,000	人	327	654	
	合 計				654	算出数量 1,000 回
	単 価		回		654	
	*** S単ー 13号 ***					
S63018	旅費交通費（菊池台地地区）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費（設計外業日雇用） ライトバン,1日,1時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金（税別）	0円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金（税別）	0円				
	4)バス往復1人当料金（税別）	0円				
	5)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	6)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	1時間				

九州農政局

令和6年度  
計画基礎諸元調査業務

特 別 仕 様 書

九州農政局農村振興部設計課



## 第1章 総 則

### 第1－1条 適用範囲

令和6年度計画基礎諸元調査業務の実施にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記事項及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

### 第1－2条 目的

本業務は、畑作地域において気象調査、用水量調査及び土壌水分調査等を行い、対象作物の用水特性を明らかにするとともに、土地改良計画設計基準・計画「農業用水（畑）」へ反映させるための資料を整理するものである。

### 第1－3条 場所

業務位置は、熊本県合志市福原地内であり別添業務位置図に示すとおりである。

### 第1－4条 土地の立入り等

調査は場立入りにあたっては、事前に監督職員等へ連絡を行わなければならない。

### 第1－5条 一般事項

業務請負契約書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （１）監督職員が業務施行中に本業務関係の資料提出を求めたときには、速やかに応じなければならない。
- （２）本仕様書に示されていない事項、その他疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- （３）受注者は、あらかじめ作業実施に必要な作業計画書を提出し、監督職員の承諾を得て作業を開始しなければならない。

### 第1－6条 管理技術者

管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティングマネージャ (RCCM)	農業土木	

### 第1－7条 担当技術者

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

### 第1－8条 配置技術者の確認

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- （１）受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置づけられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

#### 第1－9条 保険加入

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

#### 第1－10条 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものとする。

### 第2章 作業条件

#### 第2－1条 適用する図書

この業務の基本的事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準 計画「農業用水（畑）（平成27年5月）」（（公社）農業農村工学会）」を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

なお、適用した図書については出典を明らかにし、報告書へ記載するものとする。

#### 第2－2条 作業条件

この業務の作業条件は、次のとおりである。

- (1) 業務位置は、熊本県合志市福原地内における「菊池台地地区」の調査ほ場とする。
- (2) 調査ほ場は2連棟ハウスが6区画（3,240m<sup>2</sup>）であるが、調査対象区画はその内の1区画（540m<sup>2</sup>）とする。
- (3) 対象作物は、カスミソウとする。
- (4) 調査ほ場は、畝になる部分に幅60cmの畦波シートをハウスの縦方向に敷き、その上に耕土を乗せ、両側を高さ30cmの畦波シートで支えた畝（ベンチ栽培）で行われている。耕土厚さは約25cmである。
- (5) 調査機器については、下表のとおり発注者の所有する機器を設置するものとし、設置等の際には学識経験者（別途発注者が指示する者）の指導を受けて適切に取り扱うものとする。
- (6) 各調査ほ場に設置した調査機器のデータ回収は、概ね月1回の頻度で実施する。
- (7) 用水量は、「電磁流量計」によるほ場全体の量の把握と「汎用流体用圧力センサ」による対象区画におけるかん水の有無を確認することでかん水面積を把握することに加えて、「タイムラプスカメラ」により対象区画の給水栓操作を撮影することにより明らかにすること。

調 査 機 器

機 器	規 格	数 量	備 考
気象観測装置	ウェザーステーション WS-GP1	1 台	風向・風速、日射量、 相対湿度、気温
放射収支計	CPR-NR-LITE2	1 台	ロガー含む
4成分放射収支計	CHR-NR01	1 台	ロガー含む
超音波式風向風速計	DS-2	1 台	ロガー含む

電磁流量計	口径 50mm	1 台	ロガー含む
土壌水分計	TEROS-10	1 台	センサー 2 個／台
圧力式テンシオメータ	CHR-TMXX-5	1 台	センサー 2 個／台
熱 流 計	PHF-02	1 台	
温度計・温湿度計	温度計 RTR-502 温湿度計 RTR-503	5 台	温度計 2 台、 温湿度計 3 台
汎用流体用圧力センサ	CMC 社 PES570	3 台	ロガー含む
タイムラプスカメラ	brinno-TLC200f1.2	1 台	SD カード含む
その他	充電器、バッテリー、データ回収器		

## 第 2－3 条 参考図書

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第 2－1 条によるほか、次表によるものとする。

番号	図書・資料名	発行	制定（発行）年月
1	土地改良事業計画設計基準 及び運用・解説 計画「農業用水（畑）」	（公社）農業農村工学会	平成 27 年 5 月
2	その他関係法規及び基準等		

## 第 2－4 条 貸与資料

貸与資料は、次のとおりである。

- 令和 4 年度計画基礎諸元調査業務報告書 1 式  
令和 5 年度計画基礎諸元調査業務報告書 1 式

## 第 2－5 条 参考図書及び貸与資料の取扱い

第 2－3 条、第 2－4 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- （1）参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じる場合は、監督職員と協議するものとする。
- （2）貸与資料は、原則として初回打合せ時に貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

## 第 3 章 作業内容

### 第 3－1 条 作業項目及び数量

本業務における作業項目及び数量は、下記の作業項目表のとおりである。

詳細については、監督職員と協議するものとする。

#### ○作業項目表

作業項目	数量	作業内容
1. 調査機器設置等	1 式	調査機器の設置及び動作確認を行う。 調査機器は、第 2－2 条作業条件に示す機器とする。
2. 現地調査 ① 用水量調査	1 式	下記①～③の現地調査の観測期間は、契約期間中とする。 調査は場で使用された用水量の収集・整理を行う。 また、タイムラプスカメラにより、対象区画の給水栓操作を撮影・整理し、かん水の有無（実施時間など）を把握する。

② 気象調査	1 式	施設畑における気象観測（風向・風速、日射量、相対湿度、気温）を実施し、データの収集・整理を行う。また、近傍の気象観測所等関係機関のデータ収集・整理を行う。
③ 土壌水分状態及び地中熱伝達量調査	1 式	埋設深度 5cm、15cm に設置している TEROS 土壌水分計及び圧力式テンシオメータで計測した土壌水分状態のデータ、また、熱流計で計測した熱流データの収集・整理を行う。
3. 土壌物理性調査	1 式	令和 5 年度調査で実施した TEROS 土壌水分計のキャリブレーション試験で得られた計測値を補正するためのキャリブレーション試験について、再試験を行いキャリブレーション曲線の見直しを行う。
4. 蒸発散位調査	1 式	気象調査結果を基に、ペンマン法による蒸発散位の算定を行う。
5. 水利用実態調査	1 式	ペンマン法及び土壌水分減少法により消費水量を算定し、用水特性を明らかにする。
6. 委員会等資料（案）のとりまとめ	1 式	監督職員が作成する意見聴取会等の資料作成に必要な調査データを反映させるため、調査データの整理編集を行う。

### 第 3－2 条 作業の留意点

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- （1）作業着手前に、学識経験者（別途発注者が指示する者）の指導を受けて調査作業計画書を作成し、監督職員へ提出することとする。
- （2）委員会等資料（案）のとりまとめにあたっては、監督職員の要請により、学識経験者の指導を受けながら計測データを整理（調査中のデータの確認等も含む。）し、監督職員へ提出することとする。

## 第 4 章 打合せ

### 第 4－1 条 打合せ

打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

初 回 作業着手前（業務計画書作成時）

第 2 回 中間取りまとめ時

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、別紙 1 に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第 1－11 条に定める業務計画書に基づく業務工程の管理状況を報告しなければならない。

## 第 5 章 成果物

### 第 5－1 条 成果物

成果物を共通仕様書第 1 章第 1－17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- （1）成果物の電子媒体 1 部（CD-R もしくは DVD-R）
- （2）成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

## 第5－2条 成果物の提出先

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県熊本市西区春日2丁目10－1

熊本地方合同庁舎

九州農政局 農村振興部 設計課

## 第6章 契約変更

### 第6－1条 契約変更

業務請負契約書第18条から第21条に規定する発注者と受注者による主な協議事項は、次のとおりとする。

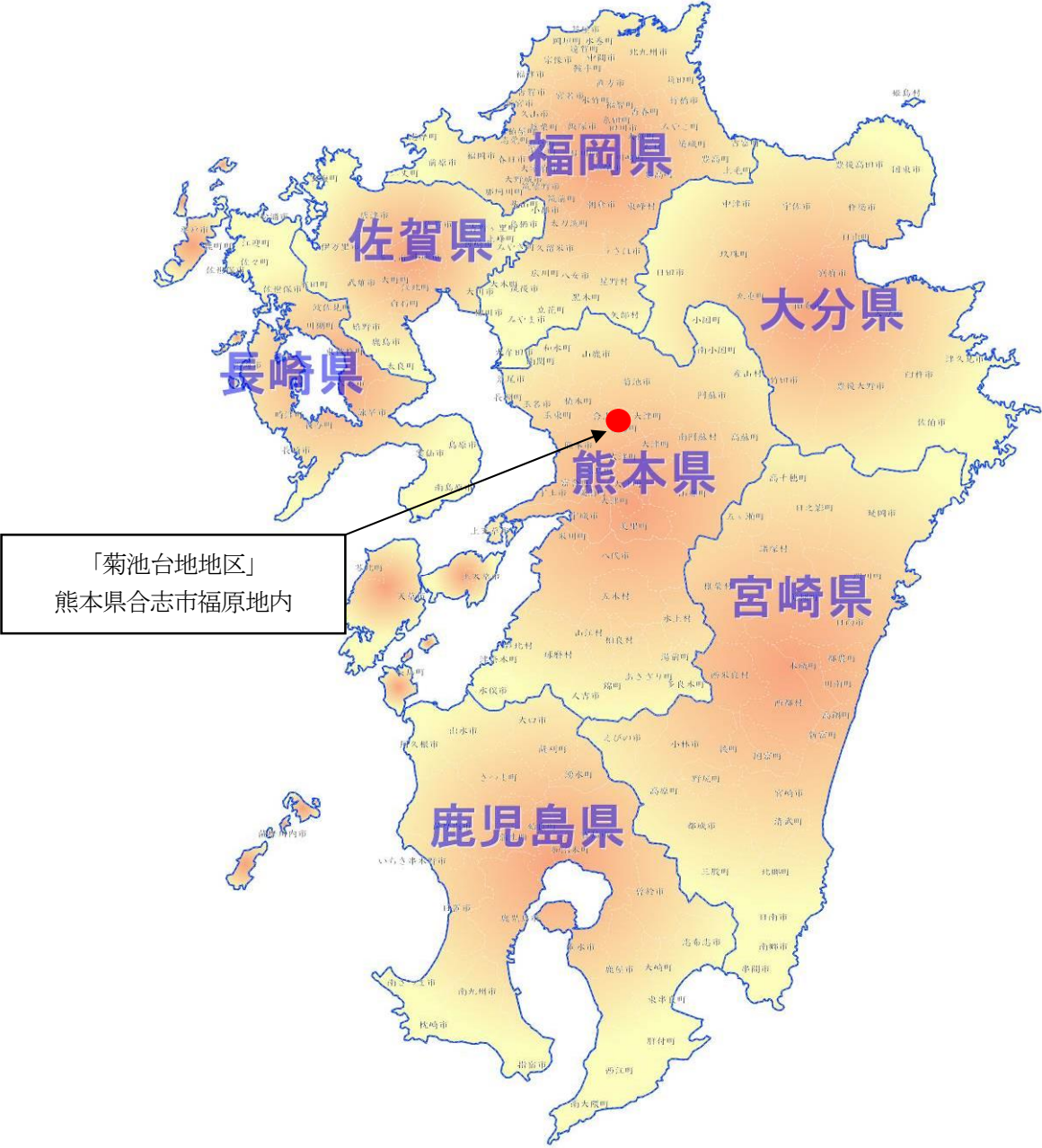
- (1) 第2－2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (3) 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (4) 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (5) 履行期間の変更が生じた場合
- (6) 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
- (7) その他

## 第7章 定めなき事項

### 第7－1条 定めなき事項

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

業務位置図



別紙 1

予定価格算出の基礎となった同表 A～D までに掲げる額の合計額に 100 分の 110 を乗じて得た額を予定価格で除して得た割合とする。ただし、その割合が 10 分の 8.1 を超える場合にあっては 10 分の 8.1 とし、10 分の 6 に満たない場合にあっては 10 分の 6 とするものとする。

業務区分	A	B	C	D
建設コンサルタント (土木関係のもの)	直接人件費の額	直接経費の額	その他原価の額に 10 分の 9 を乗じて 得た額	一般管理費等の額 に 10 分の 5 を乗じ て得た額